

再回答要求も拒否

患者
互助会

更に工場長に陳情

二十八日被害補償二億三千四百万円（一人当り三百万円）を新日鐵水俣工場側に要求、工場側のセロ回答にあい、徹夜で工場正門前に座わり込み、「悲惨な実情」を市民に訴えた水俣病患者家庭互助会の五十八人は、二十九日朝九時ご

る代表三人を工場側におくり再回答を申し入れたが拒否された。

このため全委員は昼すぎから

「殺して逃げるか」などのノボ

りをたて、同正門前から新道路

を通り工場幹部の住む陣内社宅付近までデモり、市民に窮状を

訴えるとともに代表だけが西田工場長宅へ「誠意を示せ」と陳情、工場正門前に引きあげた。